

こんにちは

日本共産党 週刊県議会ニュース

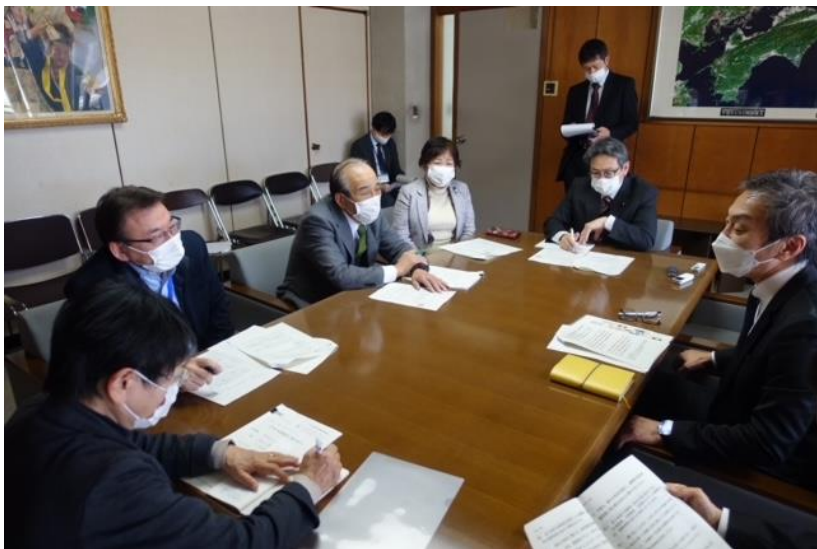
2022年1月23日 NO.1126

きらとみひこ
吉良富彦 です

新屋敷事務所 823-5878
事務所 薮野事務所 846-2046
県議会控室 823-9524

戦争する国への地ならし訓練 「竹やり・バケツリ訓練」の類い

- 敵基地攻撃能力保有を検討する岸田自公政権に必要なものは、「某国の攻撃目標となり得る」と、他国からの武力攻撃を、あたかも台風や地震など自然災害同様に仕方がないものだと考える国民を作る事。そして、「某国の攻撃」から命を守るため「高知県住民を他県に避難させる」「訓練」に、従順に従うべきと考える県民の意識を助長・増幅させることです。
- 私たち党県議団は、県が無批判に国と一緒にあって14日に実施するとしていた「国民保護実働・図上訓練」は、「戦争する国への地ならし訓練」で県民の命を守る



事には全くつながらず逆に県民を愚弄するものだと厳しく指摘し、県に中止を求めました。

訓練内容は「某国」が第一に攻撃目標とするであろうと思われる高知空港や高知港にわざわざ県民を陸路集め、そこから他県に避難させるなどという全くでたらめでいい加減な内容です。

●そこから透けて見えるのは、「他国からの武力攻撃」を当然視させて恐怖心をあおり、先制攻撃をするためには平和憲法を変えるのは当然だ、という意識を作るに資さす事でしょう。そして、戦前の竹やり訓練やバケツリ訓練同様、全く効果のない訓練に「国難」だと「全体主義」「一致協力心」を煽って参加させ、「某国」への敵愾心をあおり「戦時体制意識」を広めていく効果を期待しているのです。

●対応した井上副知事は「あらゆることに対応する避難訓練は必要」と訓練の前提である「某国からの攻撃」の問題性には触れず。党議員団と県との要請の場を取材した高知新聞は、一県庁内には「現実味を欠く」と戸惑う声もある一と。平和憲法による攻撃はしない・させない積極的平和外交こそが国の安全保障、命を守る最大の武器！戦前の過ちを繰り返してはなりません。



★参院選勝利へ党旗ひらき！

日本共産党と野党共同の勝利で9条改憲許さず、政権交代の足がかりを

参議院選挙の比例代表中国・四国九州沖縄から議席を目指す前参議院議員にひそへい氏、そして倉林明子党副委員長出席し2022年日本共産党高知県委員会旗ひらき

旗ひらきが15日開かれま

した。来賓高知憲法アクションの山崎秀一氏野党共同の必勝をとのご挨拶

カラリンにやんでも通信

にひ そへい前参議院議員と県議団で必勝誓う